

きゅうしょく 給食だより 11月号 がっこう

令和3年11月

大阪府立東淀川支援学校

あき いちたん ふか 秋も一段と深まり、いろ 色とりどりの こうよう め たの 紅葉が目を楽しませてくれる時期になりました。11月 には きんろうかんしゃ ひ 勤労感謝の日があります。かてい で 家庭に出てくる しょくじ 食事、がっこう で 学校で出てくる 給食も、たくさんの ひと 人が関わっています。かんしゃ 感謝しながら しょくじ た 食事を食べられるように、しょくじ あいさつ 食事の挨拶について学びましょう。

「いただきます」「ごちそうさま」ときちんと挨拶しよう！

がっこう 学校では、まいにち きゅうしょく た まえ 毎日、給食を食べる前には「いただきます」、食べた後には「ごちそうさま」と あいさつ 挨拶をしていますね。いつも、あいさつ 挨拶をしているのには つぎ 次のような大切な理由があります。これから、がっこう いえ 学校でも家でも、しょくじ 食事の時には かなら 必ず「いただきます」「ごちそうさま」と あいさつ 挨拶をするようにしましょう。

ひと 人への感謝 「ごちそうさま」

むかし 昔、お客さまをおもてなしするとき、いえ 家の人はいろいろなところを ある まわ 歩き回って ざいりょう さが もと 材料を探し求め、ときには いのち 命がけで た 食べ物をとらなければならないこともありました。その ご苦労 に「ありがとう」の き 気持ちを伝えることから はじまった あいさつ です。つく 作ってくれた ひと 人、しょくじ 食事ができることへの かんしゃ 感謝の きもち 気持ちを あらわ 表しています。



ひと 命に
「いただきます」
いのち 人に
「ごちそうさま」

いのち 命への感謝 「いただきます」

わたし 私たちが 食べるものは、もとをたどれば、すべて生きていたものです。そうした どうぶつ や しょくぶつ 動物や植物の いのち 命をいただく（食べる）ことで、わたし 我々は いま 今、生きています。自然の 恵みや、わたしの 命をつないでくれる 大切な 食べ物に 感謝する きもち 気持ちを あらわ 表すのが「いただきます」という あいさつ です。



おおさかさん やさい くだもの ～大阪産の野菜や果物～

みなさんの家の近くに畑はありますか？

毎日食べている野菜も、農家さんが一生懸命畑を耕して、育ててくれています。

大阪は都会のイメージですが、実は、いろんな種類の野菜や果物が作られています。

大阪で作られているこんな野菜や果物を知っていますか？

○ なにわの伝統野菜

- ① 概ね、100年前から大阪府内で栽培されてきた野菜
- ② 苗、種子等の来歴が明らかな大阪独自の名目・名種
- ③ 府内で生産されている野菜

⇒この基準を、満たす野菜



○ なにわ特産品

府内でまとまった生産量があり、独自の栽培技術で生産されている農産物のことです。



学校では、大阪産のしろ菜や、さといも、若ごぼう、たけのこなどを給食で使っています。

府内のどのような場所でどのような野菜が作られているのか、調べてみましょう。